

笠間市地域おこし協力隊 活動報告

No. 40

プロフィール ▶ ^{あきもと けんいち}秋元 健一 (39歳) 東京都より移住

笠間のプロデュースに向けて勉強中

笠間に移住して8か月が過ぎました。振り返れば「笠間に慣れるのはいつになるのだろうか」と心配になったこともありましたが、半年を過ぎるころから「笠間は自分のホームタウン」という意識が芽生えてきたような気がします。これは笠間で知り合った方々が日に日に増えたからだと感じています。研修などで東京から戻ってくる時、愛宕山が見えてくると「帰ってきたなあ」と自然に思うようになりました。



百貨店での研修風景

さて、農業振興担当として、笠間の農産物の良さを、特に市外の方に知ってもらうためにはどうしたら良いのかと業務を通じて日々考えています。そのひとつとして、いわゆる「6次化」を通じた付加価値をつける加工品生産がヒントになるのではないかと思います。

そのための勉強として、中小企業庁が昨年からはスタートした、「ふるさとグローバルプロデューサー育成研修制度」に10月から参加しています。すでに成功している6次化製品を企画した方々や百貨店のバイヤーさんなどからの講義を受け、全国から同じような課題を抱えた仲間との情報交換を通じて、笠間の良いものを「プロデュース」するやり方について学んでいます。

この研修成果をどのように還元できるかは今後の課題ですが、ここで得られたたくさんの知見やノウハウを笠間に持ち帰ることができるよう、日々勉強を続けようと考えています。

地域おこし協力隊とは



地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

ブログやフェイスブックも ▶ <http://ameblo.jp/kasamart-wa/>
ご覧ください ▶ [facebook▶https://www.facebook.com/Kasamartowa](https://www.facebook.com/Kasamartowa)

【問合せ】まちづくり推進課 (内線538)

大化工業株式会社 笠間市稲田3-2

このコーナーは、市内の企業で働くフレッシュな社会人を紹介します。

キラリ! 社会人

がんばる企業 応援連絡会

今回紹介するのは、稲田にある大化工業株式会社関東工場さいたかひろで働く五位隆宏たかひろさんです。「水戸市在住・入社1年目」

・どのような仕事を担当していますか

私はMPFというところに所属しています。印刷係から送られてくる日報の処理をはじめ、フィルムフィルムの厚みをはかることや、出荷するパレットに貼るバーコードを作成することなども担当しています。

・笠間の好きなところは

笠間稲荷神社や笠間焼はもちろん、自然が豊かなのでゴルフ場も多く、またつつじ公園や北山公園、佐白山など、魅力のある観光スポットが多いことです。

・やりがいを感じる時は

入社一年目ですが、入社した当初と比べ、仕事を理解していく中で、徐々に仕事に慣れ、ミスが減少したときや新しい業務を任せられたときです。そ

・職場の自慢

みんなが仕事に対して熱心に向き合っていることが一番の自慢です。



五位さん



勤務の様子